

「ガラスレンズ金型用非球面加工」で「躍飛翔

ワークス 福岡県遠賀町

「アナログ技術の研鑽を極める

「ことこそが生き残る術」



三重野計滋社長

三重野計滋社長

を鳴らすと共に、「早く腹を決め、「何か」を変えていかな」と」と喚起もする。

その三重野社長が率

「ナノ精密微細加工」を演出する 西部電機製非球面・内面研削加工機

古くは日本書記や万葉集にも登場する遠賀川。遠賀(おんが)とは「岡二丘」を意味するとの記述があるというが、まさしく「丘」の上から見渡すかの如く国内の金型業界の「今」とこれから「対し、独自の視点、観点を投げかけるのが、ワークスの三重野計滋社長だ。「これから半年が正念場になると思う。エレクトロニクスは世界の技術や微細加工は世界中で日本がリードしてきたが、いわゆる「電池切れ」状態と見える。日本の出番がなくなりつつあり「主役交代」が急ピッチで進んでいると思う」と自らにも言い聞かせるように、また、「意識していない同業者が多い」と警鐘

いるワークスは、遠賀川の流域、福岡県遠賀町に本社・工場を置く。創業は平成3年、今でこそ「元気なモノづくり中小企業300社」(平成21年)に選定されるなど精密金型部品メーカーとして名を馳せているが、当初は北九州市で研削関連の機械工具商としてのスタートだった。



「M500S」でさらに付加価値の高い仕事を取り込んでいく

その6年後の平成9年にはメーカーへと見事な「転進」転身を遂げるが、「目線、発想を豊かに」という商社ならではの「営業的な視点」が脈々と息衝いている。

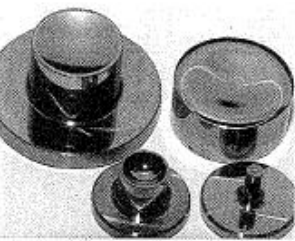
「稼ぐ機械」に値する

西部電機製ワイヤード放電加工機「M500S」

「お客さんが「欲しい」というのは既にこれがニーズ。つくれば仕事になるだけ、何も難し

先が多く、韓国や台湾などにも広がりを見せている。今、共通するニーズとしては「加工スピード」が挙げられるとい

「特にレンズ関係の仕事自体が成熟産業となり高精度は当たり前前に、とにかく速く安価に、と」の精密微細加工要求が求められるワイヤード放電加工機「M500S」という中、加工ドに対し高度な研削技術を確認している同社「M500S」という構図をさらに求めていく姿勢だ。



デジタルカメラ用・携帯電話用「非球面コアフランック」

YMKT
Your Manual King Tool

情報力の違い
商品力の違い
安心感の違い
をお届けします。

即納品シリーズ、新製品情報提供中
<http://www.iris.dti.ne.jp/~ymkt>

YaMaKaTsu
株式会社 山勝商会
〒550-0013 大阪中西区新町3丁目2-15
TEL 06-6532-5401 FAX 06-6532-5400
東大阪営業所 TEL 06-6747-6401 FAX 06-6745-6435
名古屋営業所 TEL 052-323-7401 FAX 052-323-7466

「近い」ということは、機械メーカーを選定する大きなポイント」と、車で約30分圏内の西部電機本社との「近距離」といった点でのメンテ、サービスの対応、迅速さにも言及した。

その狙いに対し、「西部さんのグライndaーに対する意欲的な姿勢」が合致したことが入り口となり、結果、「予想以上の精度だった。十分に使える設備だと判断し増設していった」と導入当初の経緯を振り返った。

「自動結線率が非常に高く「稼ぐ」マシン。問題ないというか、勿体ないときえ思えるほど。そんな中、70台を超えらる同社の設備群の中、平成17年から昨年まで、3台を導入して、残り20%が半導体、モーターコア精密金型に使用される超精密ピン500S」に対しては、